



JASDAQ

平成 27 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 大成温調株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 水谷 憲一
(コード番号：1904、東証 JASDAQ)
問 合 せ 先 上席執行役員 管理統括部長 河村 和平
(TEL. 03-5742-7301)

営業外損失及び特別損失の計上並びに
平成27年3月期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

平成26年11月11日に公表しました平成27年3月期（連結）業績予想及び平成26年5月15日に公表しました平成27年3月期（個別）業績予想について修正するとともに、営業外損失及び特別損失を計上することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外損失の計上について

(1) 個別決算において、当社連結子会社である TAISEI ONCHO INDIA PRIVATE LIMITED の財政状態及び業績等を勘案した結果、同社に対する未収入金に貸倒引当金繰入額 38 百万円を計上することといたしました。

なお、連結子会社の債権に対する貸倒引当金繰入額の計上のため、連結業績に与える影響はございません。

(2) 個別決算において、当社連結子会社である ONCHO PHILIPPINES, INC. の財政状態及び業績等を勘案した結果、同社に対する貸付金及び未収入金に貸倒引当金繰入額 95 百万円を計上することといたしました。

なお、連結子会社の債権に対する貸倒引当金繰入額の計上のため、連結業績に与える影響はございません。

2. 特別損失の計上について

(1) 減損損失の計上

当社の米国の連結子会社が所有する事業用固定資産（土地、建物、機械装置等）について、現在の事業環境及び今後の業績見通し等を勘案し将来の回収可能性について検討した結果、減損損失 240 百万円を特別損失に計上することといたしました。

(2) 訴訟損失引当金繰入額の計上

現在、当社の係争中の訴訟 3 件について、今後の賠償金の支払いに備えるため、訴訟損失引当金繰入額 50 百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、当該金額は現時点での最善の見積額であり、今後変動する場合があります。

3. 平成 27 年 3 月期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円 銭)
前回発表予想(A)	56,000	500	700	300	22.83
今回修正(B)	54,000	0	350	△480	△36.53
増減額(B-A)	△2,000	△500	△350	△780	—
増減率(%)	△3.6	△100.0	△50.0	—	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	55,645	852	1,082	74	5.63

4. 平成 27 年 3 月期個別業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（単位：百万円、％）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益(円 銭)
前回発表予想(A)	44,500	550	880	560	42.62
今回修正(B)	42,900	700	920	420	31.96
増減額(B-A)	△1,600	150	40	△140	—
増減率(%)	△3.6	27.3	4.5	△25.0	—
(ご参考)前期実績 (平成26年3月期)	40,161	511	646	△363	△27.63

5. 修正の理由

個別業績予想につきましては、売上高は工事の進捗遅れや工期延長等の理由から前回予想を下回る見込みであります。

利益面につきましては、受注環境の好転により好採算工事が増加したことや、原価低減が図られたこと等により、営業利益は前回予想を上回る見込みであり、経常利益も上記1.に記載のとおり営業外損失に連結子会社に対する債権に対して貸倒引当金繰入額を計上したものの、営業利益の増加により、前回予想を若干上回る見込みであります。

当期純利益は上記2.(2)に記載のとおり訴訟損失引当金繰入額を特別損失に計上したこと等により前回予想を下回る見込みであります。

連結業績予想につきましては、売上高は主として個別業績の要因により前回予想を下回る見込みであります。利益面につきましては米国の連結子会社におきまして、大型の不採算工事について多額の工事損失引当金（約4億2千万円）を計上したこと等により、また上記2.(1)に記載のとおり米国の連結子会社において減損損失を特別損失に計上したこと等により、営業利益、経常利益及び当期純利益はそれぞれ前回予想を下回る見込みであります。

(注) 上記の業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上